



# 小川中だより "燦々Ⅱ"

自主  
性  
敬  
愛

No. 12 令和1年7月12日(金)発行 文責：いわき市立小川中学校長 津田 直人

## <授業参観・学年懇談会を開催>

先週の7月6日(土)、授業参観・学年懇談会を行いました。多数の保護者の皆さんに来校していただき、生徒の学習の様子を参観していただきました。性教育講演会を挟んで、学年懇談会を行いました。こちらにも多数ご参加いただきました。

学年懇談会では、1学期の学習・生活の様子、夏休みの学習・生活を中心に、学年担当からお話をさせていただきました。2学年については、学力向上対策教材の活用や2学期に行われるファイナンス・パークでの活動、来年度の修学旅行についての説明もありました。3学年については、夏休み中の高校体験入学についての説明もありました。詳しい内容は、配付しました各学年の懇談会資料をご覧ください。



1年生の英語



2年生の社会



3年生の美術



3年生の理科

## <性教育講演会を開催>

7月6日(土)の授業参観に併せて、いわき市医療センター産婦人科医の本多つよし先生を講師にお招きし、性教育講演会を行いました。昨年度に引き続きの講演でしたが、今回は、保護者の皆さんにも参加を募り、約50名の皆さんに参加していただきました。本多先生も、子どもだけではなく、大人にとっても大事な話だから、生徒と保護者が一緒に話を聞く意味は大きいとおっしゃっていました。本多先生のお話の概要は、次のとおりです。

### <性について>

- ・性とは、男女が豊かな人間関係を築いていく上で必要な「心」、相手を思いやる心のこと。
- ・思春期の特徴に、性ホルモン分泌による二次性徴(男性は射精、女性は月経)がある。
- ・1個の卵子と1個の精子(1回の射精で約3億の精子数)から生命が誕生し、60兆個の細胞へ成長する。一人一人が選ばれた存在である。
- ・マスコミの情報や友達の情報は鵜呑みにしない。結構、間違いが多いし、いい加減である。
- ・性行為は、そもそも子どもをつくる(子孫を残す)ためにある。今の中学生には必要ないこと。
- ・10代の人工妊娠中絶率は、福島県は全国でも高い。いわき市は県内でも高い。これは、一人一人の自覚で変えていく以外にない。

### <性感染症について>

- ・梅毒が、いわき市で爆発的に増えている。去年は、全国1位の発症率だった。
- ・B型肝炎やC型肝炎もいわきに多いが、これは入れ墨(タトゥー)が原因と考えられる(針の使い回し)。
- ・15歳から25歳の女性に多い。若い女性が被害者になっているということ。
- ・クラミジアは男性には症状がほとんど出ないので、感染していたとしても本人も気づかない。結婚して子どもを作ろうとした時、精子がなくなっていることが分かって初めて知る。
- ・女性は腹膜炎を発症する。これは治せない(根治できない)ので、一生の付き合いとなる。
- ・先進国の中で、AIDSが増えているのは日本だけ。発症までに10年。売春、買春がおもな感染源で、女性は10代から30代に多く、男性は年齢に関係は見られない。
- ・性感染症は、複数人との性交渉などの結果、知らぬ間に広がっていく。これが恐ろしい。
- ・現代の特徴は、薬が効かない病原微生物が増えていること、症状が出にくい感染症が増加していること、全身の感染へ進行すること、低年齢化と女性への増加
- ・コンドームでは感染症は防げない、妊娠も100%防ぐことはできない。自分を守るために、正しい知識を持つことが大事。
- ・自分を大切に、異性の心や立場を思いやることで、豊かな男女の人間関係を築いていく生き方が大事。

## <食に関する指導を実施>

7月9日(火)の1・2校時に、給食センターの栄養教諭の猪狩奈々先生をお迎えして、食に関する指導を、1年生を対象に行いました。授業では猪狩先生から、栄養のバランスの取れたお弁当作りについて、パネルなどを使って具体的に分かりやすく説明していただきました。また、今日の日のためにモデルとなるお弁当を実際に作っていただきました。説明の後、グループごとに理想とするお弁当作りについて、話し合いを行いました。9月には、ふれあい弁当デーが予定されていますので、今回学習したことを実践するよい機会になると思います。



## <家庭での学習について>

来週で1学期が終わり、それに合わせて夏休みの計画を立てています。学年・教科から夏休み中の学習課題が出ていますが、自分に必要な学習をすることが大切です。そこで、家庭での学習について考えてみます。学習（復習）をする際に一番大事なことは、効果があるかどうかです。ただ闇雲にやっても力はつきません。学習する場合には、基礎的な内容、発展的な内容の大きく2つに分けて実施することが必要です。今回は、基礎的な内容を復習する際の実例を紹介しします。

### <基礎的な内容の復習>

#### ①漢字や英単語

- ・漢字は複数回書いて、正しく書けるようにする。
- ・訓読みの場合は、送り仮名を正しく書けるようにする。音読みの場合は、おもな熟語で書けるようにし、その意味も調べる。
- ・英単語や慣用句 (by the way など) は発音しながら複数回書いて、スペルを正しく書けるようにする。また、その意味も言えるようにする。

#### ②数学の計算・公式

- ・計算の仕方を教科書やノートで確認し、正しく理解する。
- ・公式の意味や使い方を教科書やノートで確認し、正しく理解する。  
※正しく理解できたかどうかを確認するため、意味や使い方を自分の言葉でノートに書き出す。
- ・基本の計算問題を数多く解いて、計算の仕方を身に付ける。

#### ③理科の語句・法則や公式

- ・語句は教科書やノートで意味を確認し、正しく理解する。
- ・法則や公式は、意味や使い方を教科書やノートで確認し、正しく理解する。  
※正しく理解できたかどうかを確認するため、意味や使い方を自分の言葉でノートに書き出す。また、基本の問題を解いて、定着を確認する。

#### ④社会の語句（できごとや制度、法律など）・人物・地名

- ・できごとは、いつ、どこで、だれが、何を、どうしたのかを教科書で確認し、ノートに整理する。
- ・制度や法律などは、いつ、だれが作り、どのような内容かを教科書で確認し、ノートに整理する。
- ・人物は、活躍した時期や行ったことを教科書で確認し、ノートに整理する。  
※基本の問題を解いて、定着を確認する。

## <吹奏楽コンクール支部大会に出場>

明日の7月13日（土）に、いわき文化交流館アリオスの大ホールにおいて、吹奏楽コンクールいわき支部大会が開催されます。このコンクールの小編成の部に、本校吹奏楽部の25名が出場します。演奏予定時間は11：25分で、小編成の部の最後から2校目となります。吹奏楽部はこのコンクールを目指し、約1年間、練習に励んできました。部活動の活動日や活動時間が短くなったため、1回1回の練習に集中して取り組んできました。また、今年度は文化庁芸術家派遣事業の申請が通り、専門家の指導を受ける機会にも恵まれました。本番は緊張することもあると思いますが、今までの練習で培ってきたものを、すべて出し切って演奏することを願っています。頑張れ、吹部！

## <民報杯少年野球大会が開催>

明日の7月13日（土）、14日（日）の両日は、本校校庭を会場に、福島民報杯少年野球いわき地区大会が開催されます。本校野球部も1回戦に登場します。対戦相手は、湯本一中・三中連合チームで、試合開始予定は9：00となっています。3年生にとっては、小川中野球部として臨む最後の大会となります。民報杯は時間制限もある大会です。先手必勝で、是非、勝利をつかんでほしいと思います。

## <頑張れ受験生！ 奨学金のお知らせ>

3年生にとって大切な夏休みが始まります。時間をかけて、じっくり復習に取り組める機会が夏休みです。この夏休み中の努力が、2学期以降の学習に大きく影響してきます。高校体験入学を一つの契機に、学習に全力で取り組んでほしいと思います。

2つの奨学金のお知らせが届いています。1つは高等学校・専修学校への進学者を対象にした「福島県奨学資金」です。もう1つは高等専門学校（高専）への進学者を対象にした「福島県奨学資金大学等入学一時金」です。どちらも福島県の奨学金で、どちらも予約制の奨学金です。どちらも募集期間や応募資格、必要書類がありますので、ご検討をされている場合は、夏休み中に3学年担当までご連絡をお願いします。

### 来週の予定

月 日	曜日	給食	おもな行事
7月15日	月	海の日	
7月16日	火	○	SC・司書来校 教室床ワックス塗布 校長講話（帰りの放送）
7月17日	水	○	ノ一部活デー 月12345の授業 環境学習（3年生、3・4校時）
7月18日	木	○	RSTテスト（2年生、5・6校時）
7月19日	金	×	弁当持参 短縮授業 月123の授業 1学期終業式 職員会議